

教育家庭新聞

2018年（平成30年）

1月1日

月曜日

第2120号



新春特別号

ヒト・カネ・コトが持続する
ローカルからの変革
田舎の力が未来をつくる！

経済や暮らしが活性化し、「ヒト・カネ・コト」が躍動し始めた地方の改革事例を取り上げる。

長野県川上村は、レタス栽培で有名な地域。グローバル教育に力を入れており、アメリカと川上村の子供たち相互のホームステイを行ったり、村の農家を海外視察に派遣したりしている。24時間貸し出し可能な図書館や文化ホールなど、文化面も充実する。農業収入が高く、後継者も多く、村には空き家も空き農地もない。

また、ゲストハウスの数が急増している温泉地

地域の良さを発信し外につなぐ

・熱海は、一時減少した観光客数が年間606万人に復活。人気の築66年の倉庫を改装したゲストハウスでは、スタッフが地域を案内する「町歩きツアー」が好評だ。旅人と旅人、旅人と街の人をつなぎ、地域のよさが伝わった結果、定住する人も増えた。

今後の地域活動で注目されているのは「再生可能エネルギー」。太陽光風力、地熱など、地域に新たな事業が生まれる可能性がある。地元の自然、歴史、文化を結集し、海外流通を視野に入れた「田舎」は魅力を生む。



金丸弘美／著
合同出版
四六判 232頁
本体1600円＋税